

コミュニティ・スクールだより



氷川町(組合)

コミュニティ・スクール
連携協議会事務局

令和元年8月 第3号発行

氷川町小中5校CSも1学期頑張りました!

7月2日、宮原小学校で、氷川中学校区拡大学院校運営協議会が行われました。今年度初めての顔合わせでしたが、和気あいあいと協議が進み、また一歩前進した小中連携の取組ができそうです。昨年度からの課題として小中連携を通し、お互いの関わり合いの中で尊敬したり、お世話をしたりすることで自分に自信を持ち、活動を広げていけるような体制づくりを「家庭教育支援」と「防災体制づくり」の面で協議。

防災教室に関しては、まずは、「やってみよう!」そして、1年後、2年後と続ける上で、学校から地域へと還し、地域全体で子どもを守る体制づくり、中学生の役割なども考えた取組へと話が進みました。これから両校の学校運営協議会委員を中心に、各地区の区長さん、民生委員さんと連携して、本番に向け進めていきます。



7月8日、第1回竜北中校区拡大学院校運営協議会があり、7月30日に竜北西部小と竜北東小の6年生が竜北中学生と行う「サマー竜学」について活発な協議が行われました。今年度は、小学生同士・小中学生が交流するだけでなく、「ふるさと氷川学」を学習し、中学生のリードのもと、小中学生やCS委員さんを含め、氷川町のさまざまな宝やふるさとの偉大な先輩方についてグループ討議をします。「ふるさと氷川」についてたくさんの気づきや発見がありそうです。小学生は、なかなかはずかしくて思うように話せないかもしれませんが、これを機会に、それぞれが「ふるさと氷川」についての思いを深めてくれることでしょう。

家庭教育支援の取組にも、CS委員さん活躍中!

竜北西部小では、「かたらん会」発足!

地域の方との交流の場に参加する「かたる」とおしゃべりをする「語る」の思いで、子どもたちのより良い環境作りの一役に!



竜北東小では、

フラワーアレンジメントを楽しみました。

心を和ませ、その後の茶話会も素敵な時間に! 保護者間の交流の場に♪



両中学校区の拡大学院校運営協議会の時に、八代警察署の生活安全課の方に来ていただき、氷川町の声かけなどの事案についてお話をうかがいました。地域で子供たちの安全を見守る体制づくりの大切さを共通理解し、それぞれの立場で活動する意義を確認出来ました。皆さんの存在が子ども達の命を守っています。今後とも見守り活動へのご協力をお願いします。

氷川町の安全見守りは、他の地域の見本です!

